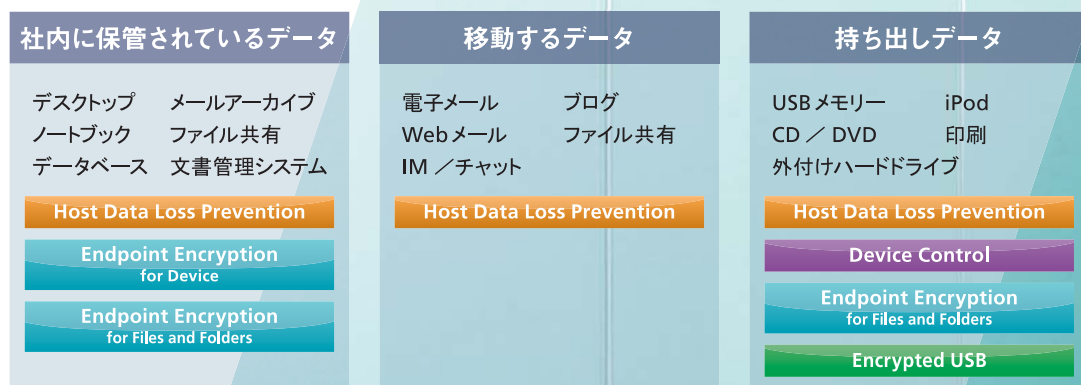


# 社内外を問わず変化するデータを保護、 情報漏えいのリスクから企業を守る

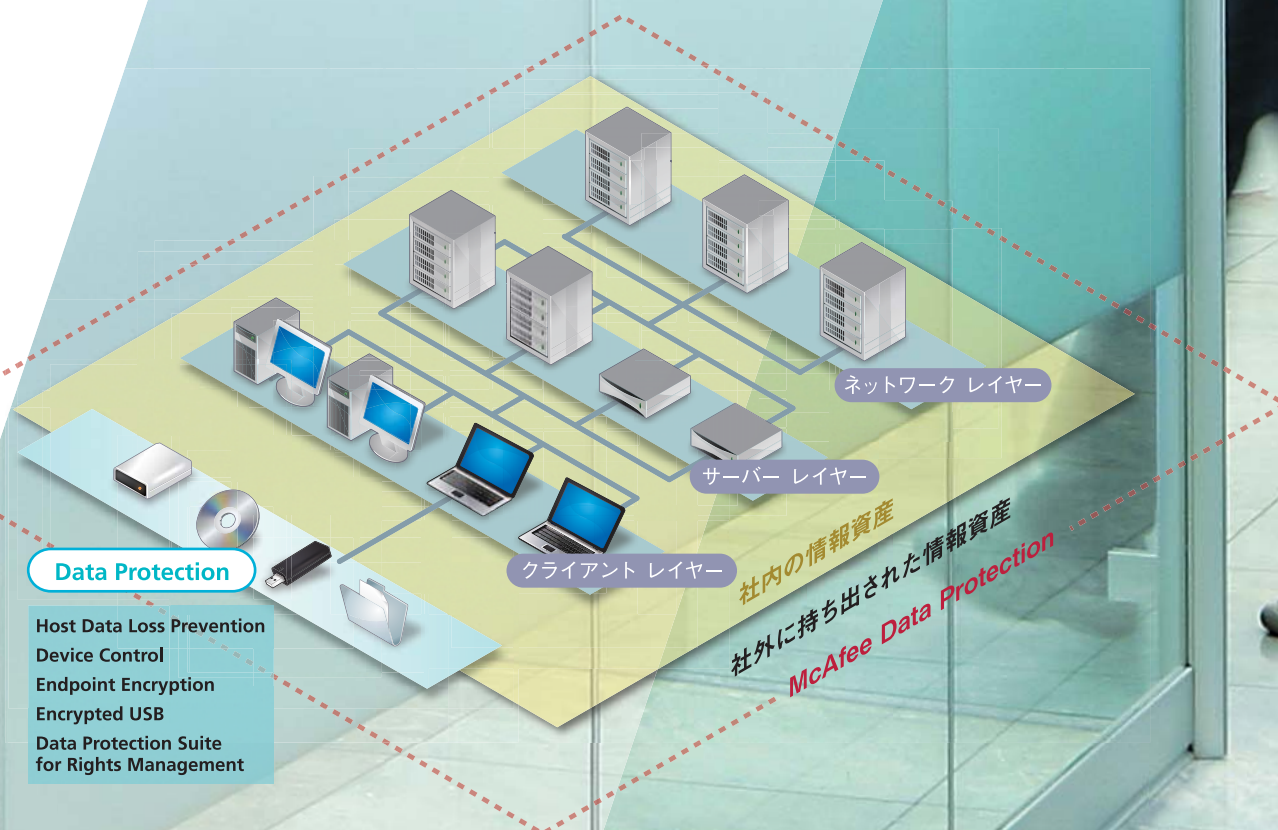
マカフィーは「システム中心」ではなく「データ中心」に企業の情報資産を守ります。

自宅で作業するためにノートPCにデータを保存。取引先と共有するため、電子メールでデータを送付。——ビジネスにおいて、情報（データ）は常に動いており、社内システム内に保持されているとは限りません。そのため情報漏えい対策は、「システム中心」ではなく「データ中心」に構築する必要があります。マカフィーは、情報を「社内に保管されているデータ」「移動するデータ」「持ち出しデータ」に分類し、それぞれに応じた情報漏えい対策をご提案します。



あらゆるレイヤーや社内外で取り扱われる情報資産を保護します。

利用方法やアクセス方法、保存方法や保管場所にかかわらず日々増大するデータに対し、マカフィー製品の連携により、包括的な対策を実現します。



# 事前・事後の情報漏えい対策を提供

McAfee Data Protectionは、さまざまな状況下での利用が想定されるデータの情報漏えいを、利用制御や監視、暗号化による事前対策で防ぎます。またデータが社外に持ち出された後のリスクを軽減する事後対策も提供、信頼性の高い情報漏えい対策を実現します。

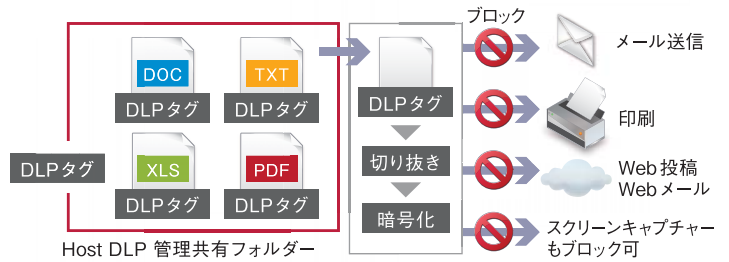


## McAfee Host Data Loss Prevention

メール / Web 投稿    コピー & ペースト    印刷制御    デバイス制御    epo による 統合管理

「タグ」をつけることで、社内のあらゆるデータを監視・制御。不正利用を防ぎます。

情報そのものに「タグ」と呼ばれる認識コードをつけることで、通常の情報はもちろん、圧縮・暗号化された情報や加工された情報など、ビジネスで使われるあらゆるデータを保護。詳細なログ解析機能と共に、情報の不正利用を防止します。また、PC内の未知の機密データも自動で検出し、最適な保護ルールを適用します。



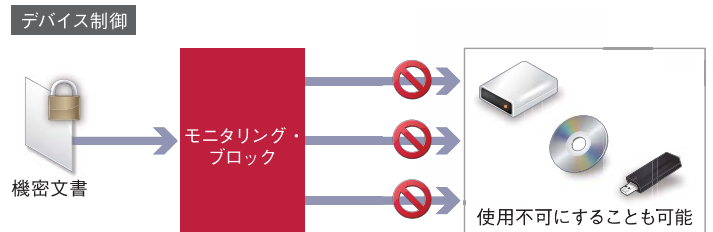
## McAfee Device Control

デバイス制御    epo による 統合管理

エンドポイントへのアクセスを監視し、特定のデバイスだけに接続を許可。無断コピーによる流出を防ぎます。

USB メモリー / SD カード / 外付け HDD など、さまざまなデバイスの使用を自動的に監視し、設定されたポリシーに違反するデバイスの使用やデータ転送をブロックします。ポリシーの設定や操作ログは集中管理されるため、運用管理も容易です。

※本製品の機能は、McAfee Host Data Loss Preventionにも含まれています。



## McAfee Endpoint Encryption

フルディスク 暗号    ファイル・フォルダー暗号    epo による 統合管理

### McAfee Endpoint Encryption for Devices

ハードディスク上のデータを自動で暗号化。常にセキュアに保ちます。

ハードディスク上のデータ — システム領域に存在するテンポラリーファイルやバックアップファイルまで含め、すべてのデータを自動的に暗号化。盗難・紛失時の情報漏えいを防ぎます。暗号化は自動で行われるため、ユーザーは意識せずに、データをセキュアに保ちます。

### McAfee Endpoint Encryption for Files and Folders

指定した共有フォルダー等へのデータ保存を自動暗号化。ユーザーごとのポリシー設定も可能です。

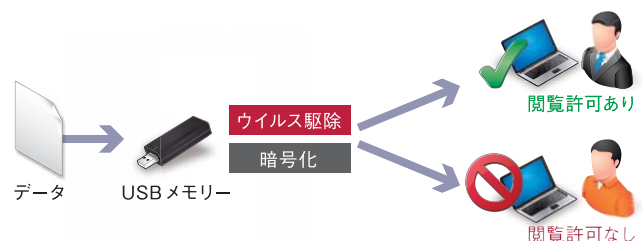
指定したネットワークフォルダーや共有フォルダー、リムーバブルメディアなどへデータを保存する際自動で暗号化、社外でもデータを保護します。また、電子メールによる取引先へのデータ送付など、社外へ持ち出すデータを保護します。

## McAfee Encrypted USB

暗号化 USB    epo による 統合管理\*

暗号化とアクセス制御でUSBメモリーの安全を確保。アンチウイルスエンジンがウイルスを駆除します。

McAfee Encrypted USBは、データをUSBにコピーした時点で自動的に暗号化。権限を持つユーザーのみに利用を制限することができるため、USBで社外に持ち出されたデータも永続的に保護することができます。また、デバイスに組み込まれたアンチウイルスエンジンがデータをチェックし、自動的にウイルスを駆除するため、感染したファイルを社内に持ち込んでしまうリスクがありません。



\* ePO による管理は一部モデルのみ対応